

# 2025年3月期 第3四半期決算補足資料

2025/2/13

株式会社ピーバンドットコム

東証スタンダード・証券コード：3559



## 目次

---

01 - 2025年3月期 第3四半期決算概要

02 - 今後の成長戦略（中期経営計画の概要）

03 - 株主還元について

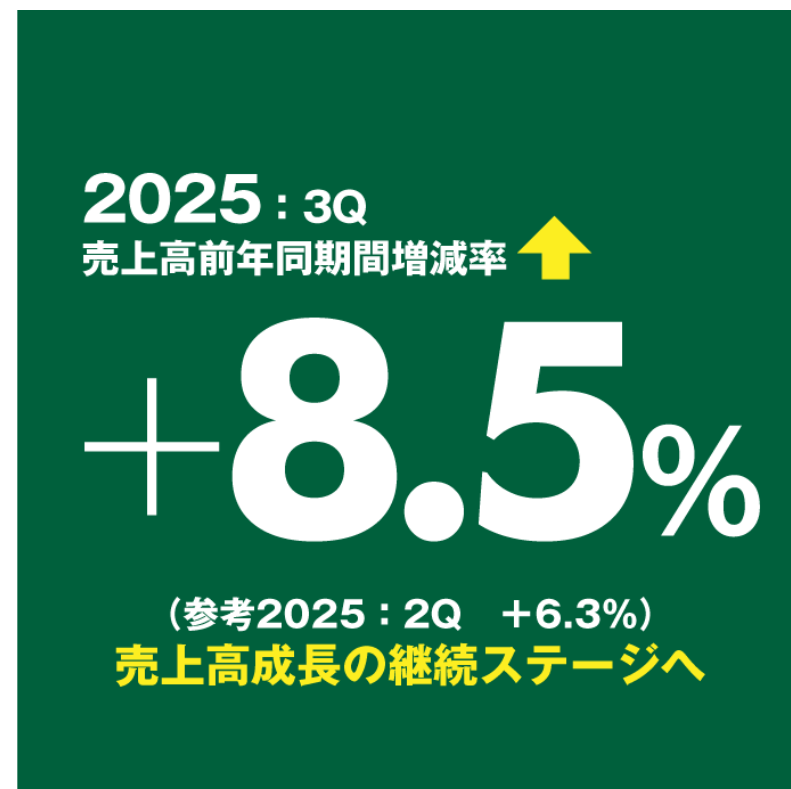
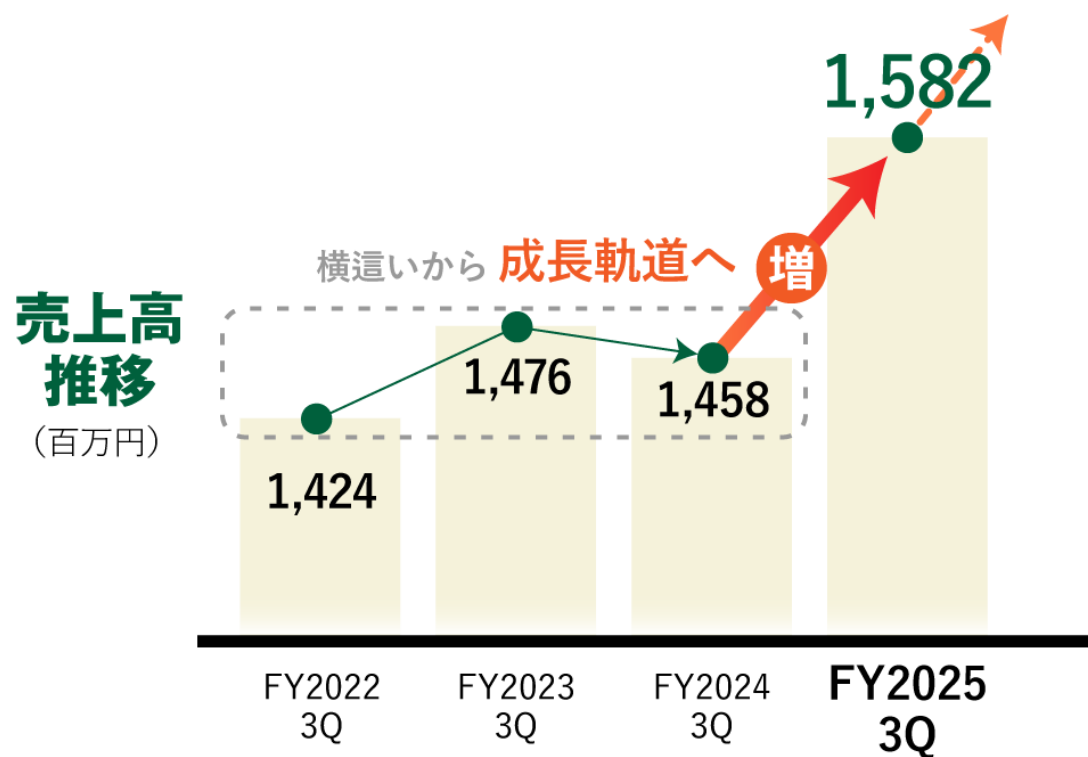
01

2025年3月期  
第3四半期決算概要

2025年3月期 第3四半期決算概要

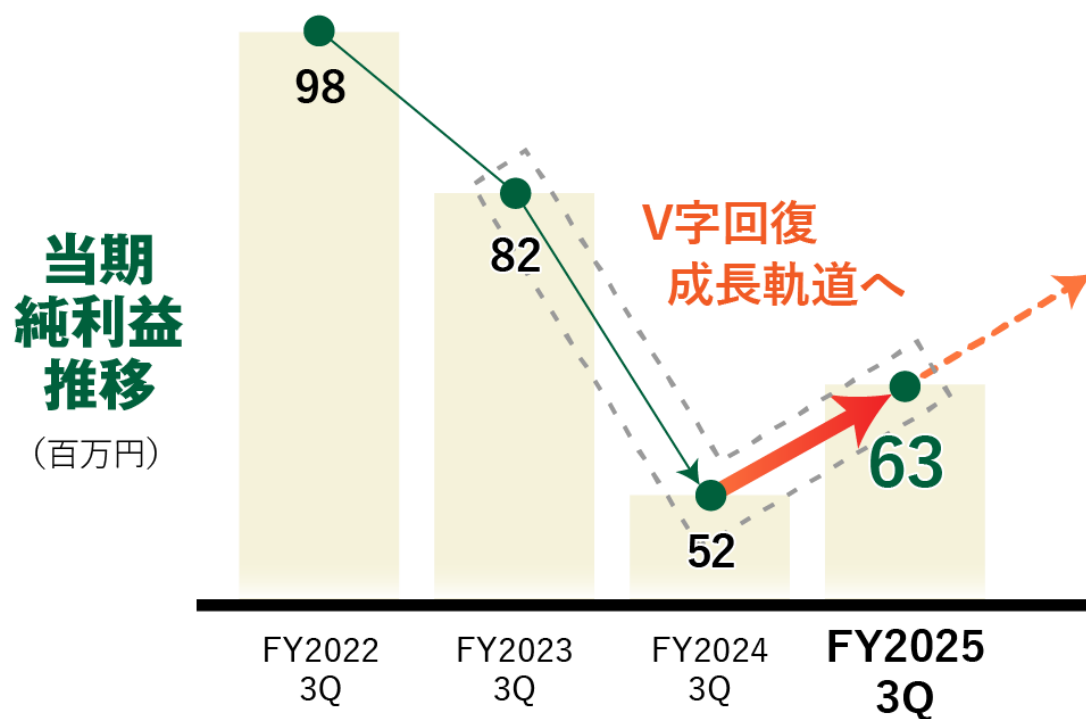
## 2025年3月期 第3四半期 損益計算書

2022年より進めていた **中堅・大手客向けの営業戦略**が功を奏し、成長軌道へ



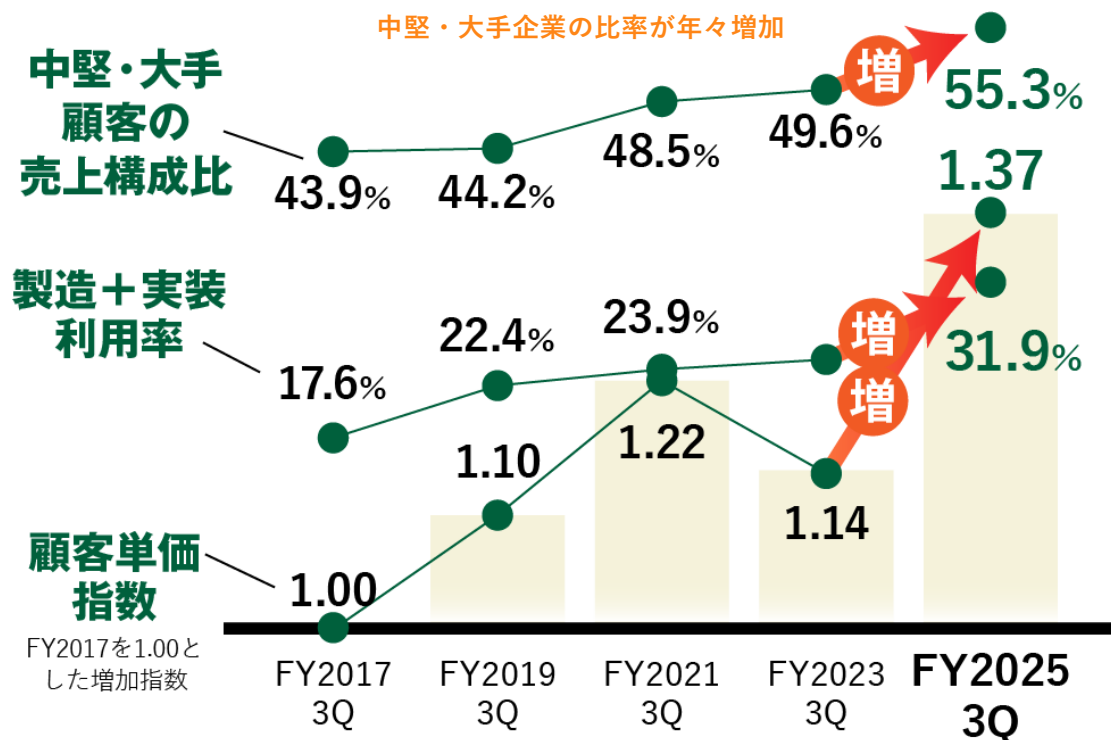
## 2025年3月期 第3四半期 損益計算書

当期純利益もV字回復、成長軌道へ



## サービス別売上推移

部品実装だけでなく設計やS-GOKも伸長し、**売上基盤を強固**にしている



2025

中堅・大手顧客の  
売上構成比前年  
同期間増減率  $\uparrow$

+5.7%

2025

製造+実装  
利用率前年  
同期間増減率  $\uparrow$

+6.2%

2025

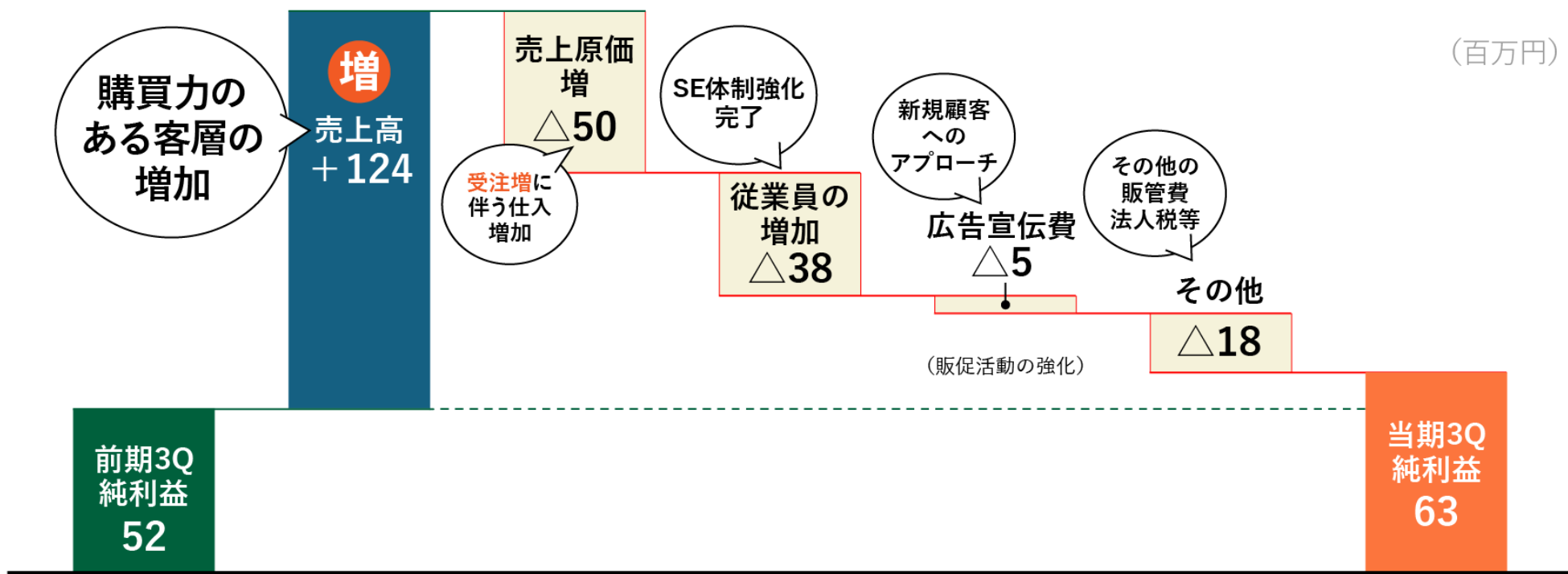
顧客単価指数  
前年同期間  
増減率  $\uparrow$

+0.23%

(FY2017を1.00とした増加指数)

## 当期純利益の要因

人件費の増分を売上高成長が上回り、当期純利益は増加に転じる



## 業績サマリ (2024年12月末時点)

売上高

1,582 百万円

前年同期比 (増減)

+ 8.5 % (+124百万円)

当期純利益

63 百万円

前年同期比 (増減)

+ 21.4 % (+11百万円)

- ・ 売上高はクロスセルによる増加で前期比+8.5%、9月末より増加率up
- ・ 高い購買力を有する顧客層の取り込みに成功し売上総利益が前期比+15.1%
- ・ 人員増により販売管理費が前期比+14.0% (+57百万円増) となるが、利益増分が上回り、当期純利益は前期比+21.4%と増益

## 当期事業方針

- ① 将来を見据えた人材投資  
SE 5 → 10名に増員完了  
従業員40名、少数体制は継続
- ② クロスセルでの収益拡大  
複数サービスの利用率up
- ③ 中堅・大手顧客の拡販  
売上構成に占める中堅・大手顧客の比率は継続的に増加



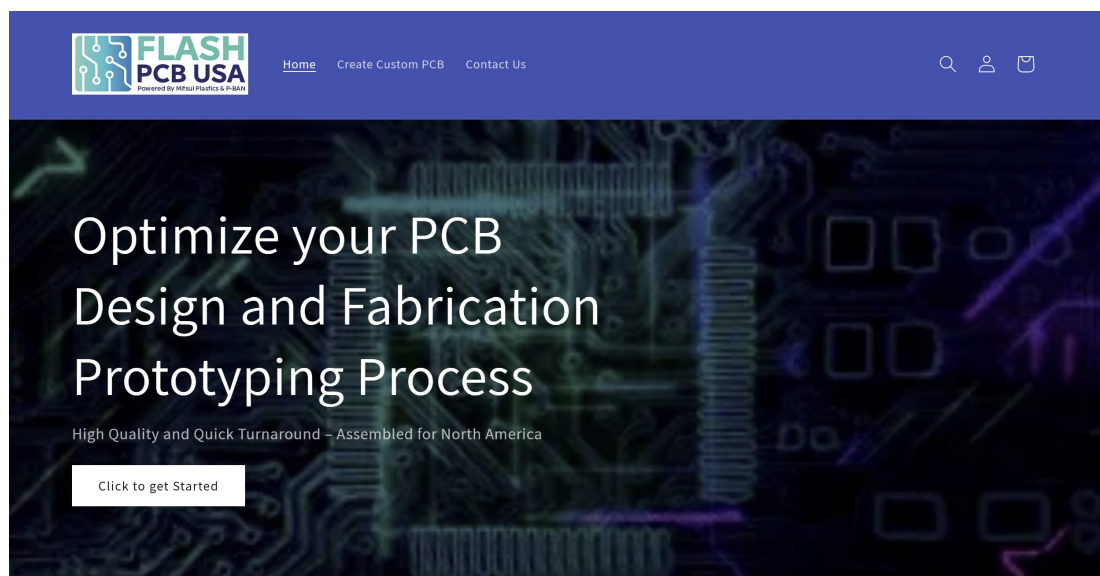
## トピック

- ・ 12月 コアスタッフ社との業務提携 & 新しい部品調達サービス開始

- ・ 国内最大級の電子部品通販を行うコアスタッフ社との業務提携により、P板.com WEBサイト上から電子部品の即時見積、注文が可能な新しい部品調達サービスが実現。
- ・ 従来比で、見積日数が3日→0日に短縮され、競争力のある価格での調達が可能になった

## トピック

## • 2月 三井物産と北米市場向け基板ECを新規開設



- Mitsui Plastics Inc.（三井物産100%出資、以下MPI）と提携し、北米向けプリント基板通販サイト『PCB Flash』を2025年2月に開設。
- 305億ドル規模の北米プリント基板市場に対応し、高品質かつ低コストな基板を提供します。
- MPIは地政学的リスクに対応し、半導体サプライチェーンの新たな供給体制を構築します。

02

今後の成長戦略  
中期経営計画の概要

新たな成長ドメイン

## 経営体制

既存事業の拡大と、新規事業の探索を加速させる「両利きの経営」を実施。

代表取締役社長  
後藤 康進



既存事業  
分野の拡大

新規事業  
分野の探索



取締役会長  
田坂 正樹

2011年より事業統括として従事、  
代表として施策実行を加速させる

P板.com ピーバンドットコム

プリント基板Eコマース

S-GOK

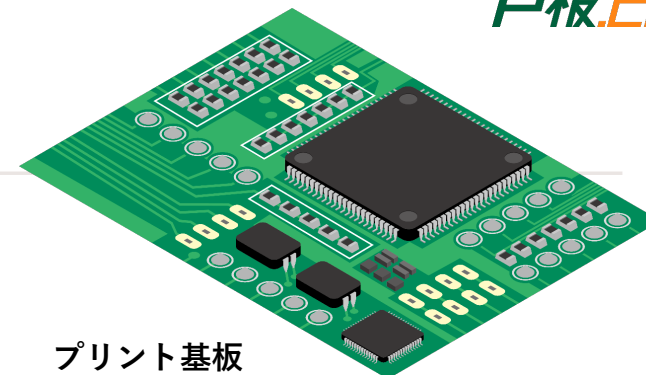
開発・量産支援サービス

事業創出のパイオニアとして培ってきた実績  
と、社外ネットワークを活用し、事業規模拡大に最も重要な新規の事業分野の探索、立ち  
上げに注力

中期経営計画

## メインサービス

事業の軸は、プリント基板のネット通販「P板.com（ピーバンドットコム）」  
プリント基板のネット通販市場で国内シェアNo.1を獲得している。



プリント基板

メーカー・学校、  
研究機関、個人など

お客様



基板  
設計

基板  
製造

部品  
実装

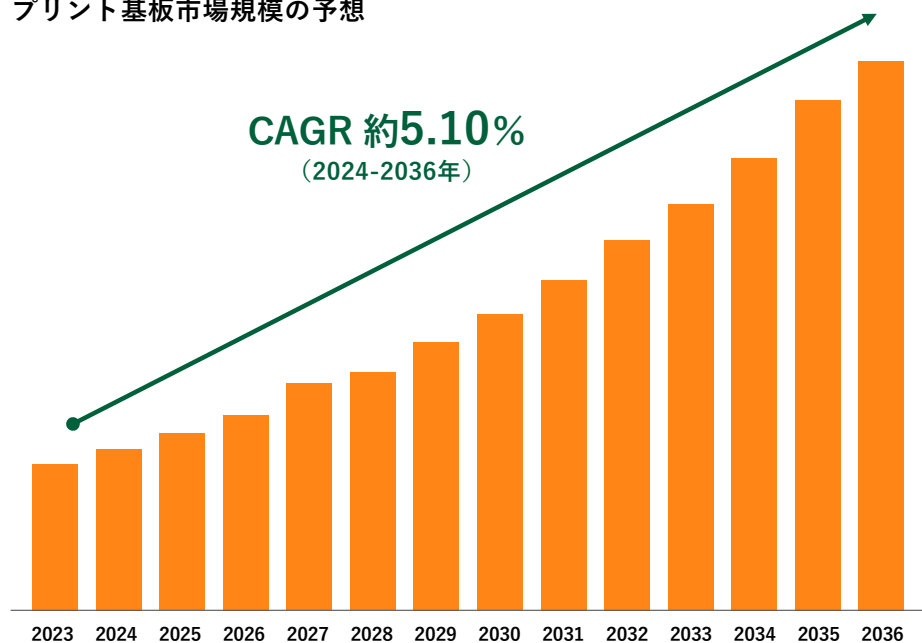
国内外の  
提携メーカー  
30社

設計から実装まで、試作から量産まで、WEB上でワンストップ提供

## プリント基板市場の成長予測2024ー2036年

プリント基板市場は、脱炭素や電池技術の進展などの後押しを受け、2036年には2023年の1.8倍近くまで成長する見込み。

プリント基板市場規模の予想



出典： <https://www.sdki.jp/reports/printed-circuit-board-market/90190>

### 市場成長の主な要因

IOT



電気自動車  
EV



脱炭素  
再生エネルギー



ロボット  
ドローン



AI・DX



宇宙開発



## 基本方針

プリント基板のEC事業のシェア拡大を基本方針として、3つの戦略を実行する。

戦略  
1シェアの拡大へ向けた  
取り組み

培ってきたECビジネスの  
強みとDXを武器に、  
シェアを拡大していく。

プリント基板のネット通販サイト

P板.com ピーバンドットコム戦略  
2

## 電子部品調達の自動化

プリント基板には、  
必ず電子部品が実装される。  
調達の自動化で、  
売上を伸ばしていく。

2024年12月20日  
自動化スタート戦略  
3モノづくり  
コンサルティングサービス

アイデアを製品に。  
要件定義から市場に流通するまで  
伴走し、サポートしていく。

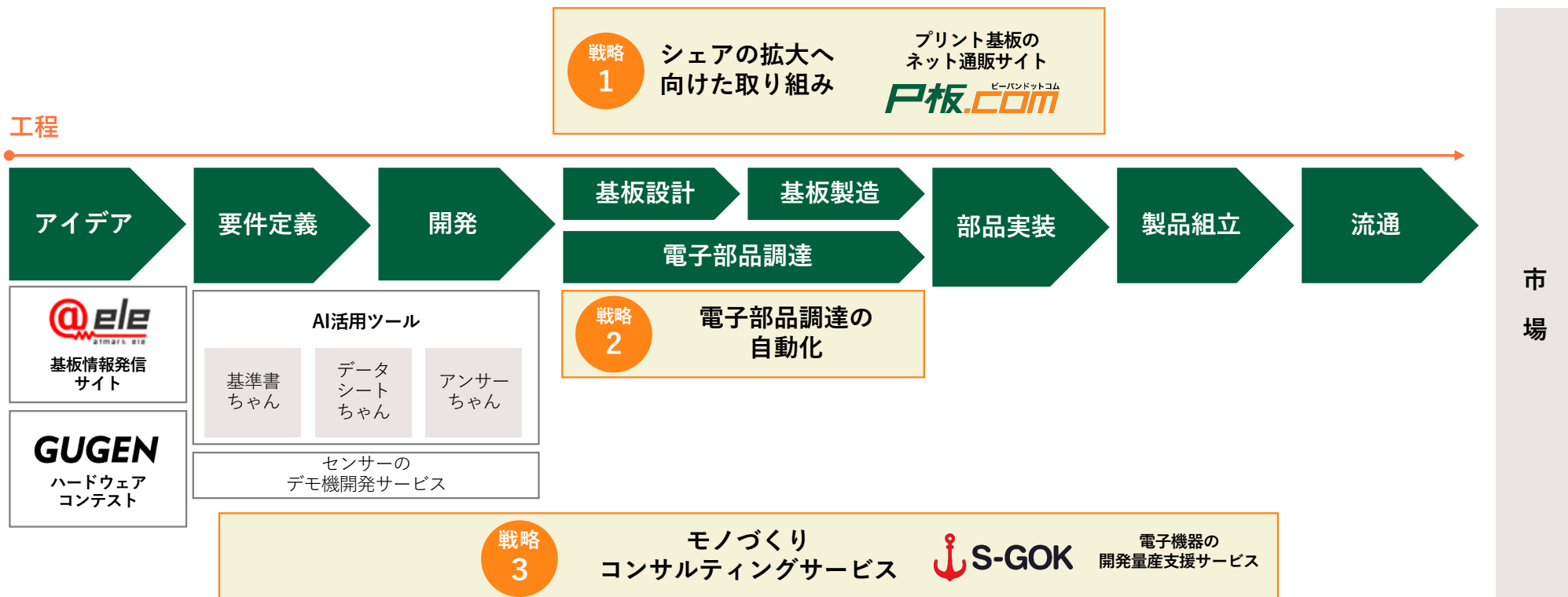
電子機器の開発量産支援サービス

S-GOK

# 基本方針

プリント基板のEC事業のシェア拡大を基本方針として、3つの戦略を実行する。

## 工程





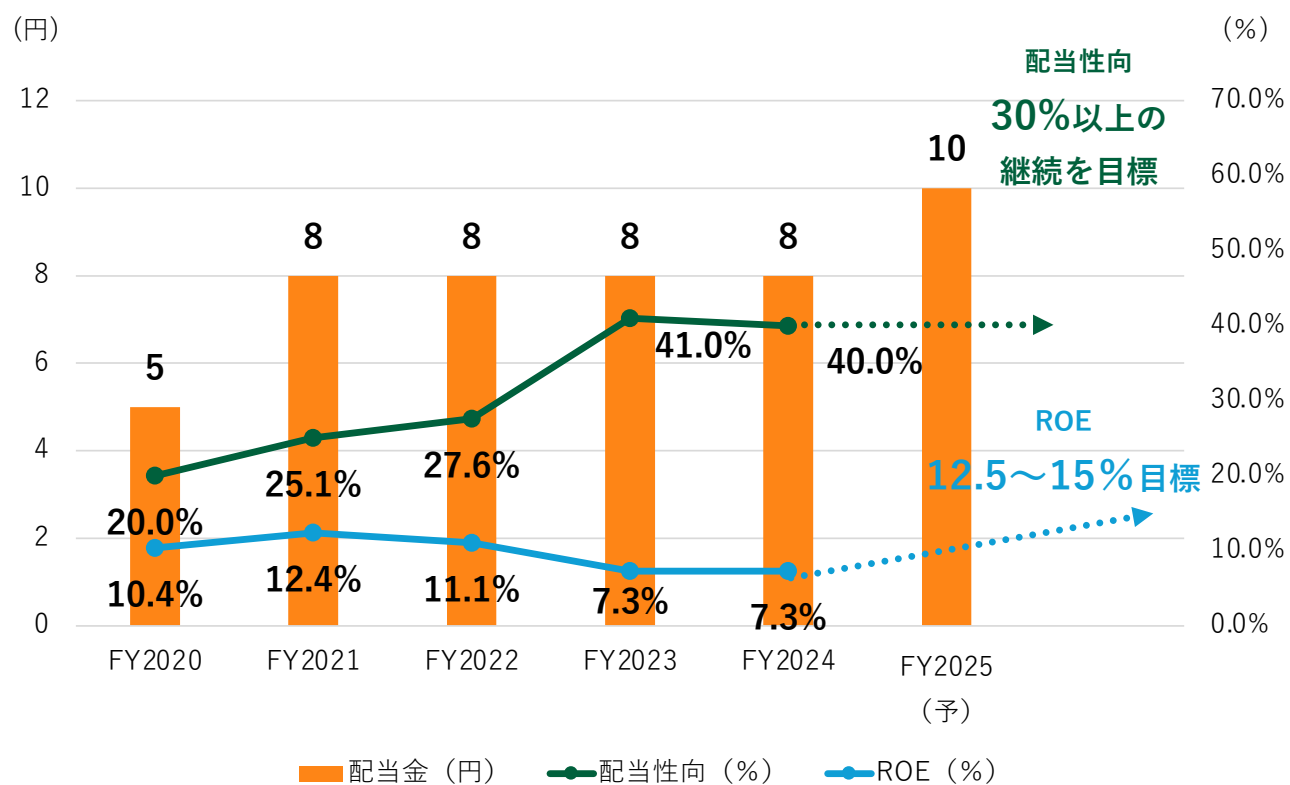
03

# 株主還元について

株主還元について

## 株主還元（増配の実施）

当期業績の進捗や、成長投資への資源配分などを鑑みた結果、2025年3月期期末配当の予想金額を1株あたり10円（2円増）に修正。



弊社IRに関する情報やご質問は  
下記IRページよりお願いします。

ピーバン IR



<https://www.p-ban.com/corporate/ir/>